

実施計画2020重点事業の実績及び進捗状況一覧

参考資料3

【進捗状況の評価評語について】

「順調」：計画どおりに事業が実施された。

「完了」：計画事業として令和2年度までに終了した。

「繰り延べ等」：事業が実施されなかったり、見直しを行ったりした。

【実施計画2025での位置づけについて】

「継続」：実施計画2025で引き続き実施する事業

「発展」：実施計画2025で発展的に取り組む事業

「未定」：実施計画2025での位置づけを検討している事業

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
01	ユニバーサルデザインガイドライン等の検討・作成	区、区民、地域活動団体、事業者が配慮すべきユニバーサルデザインの項目を検討し、ガイドラインとしてまとめ、周知を図ります。また、常に見直しを図り、最新情報に更新します。	障がい政策課	ガイドラインの作成・配布 普及啓発冊子（まちのなかで気づくかな?）の作成2000部	ガイドラインの配布・改訂 普及啓発冊子の配付(2,000部)・活用	ガイドラインの配布 普及啓発冊子の配付(5,000部)・活用	ガイドラインの配付・活用 普及啓発冊子の配付(4,000部)・活用	順調	継続
02	MOTENASHIプロジェクトの推進	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、交流人口の増加を図る諸施策を効果的に推進するとともに、訪日外国人を板橋区に迎える体制を整備するため、施策の推進を支える区の職員の意識・能力の向上を図ります。 また、「もてなしの心」を広く区内に波及させるため、区民との協働や区内大学との連携を進めていくほか、関連する諸施策とも連携を図り、より一層の効果を生み出します。	人事課	【コンシェルジュ育成プログラム】 (1)MOTENASHI研修Ⅰ(新規採用者)の実施（1日×4回、117名受講） (2)MOTENASHI研修Ⅱ(係長職職員)の実施（半日×4回、143名受講） (3)大東文化大学連携講座「板橋の魅力を伝える もてなし英語(中級)」の実施（10日間×2講座、39名受講） 【魅力再発見プログラム】 (4)東京家政大学連携事業「共創マイスター養成講座」の実施（10日間、19名受講） (5)情報発信力向上研修の実施（半日×3回、46名受講） 【クリエイティブ発想力向上研修】 (6)クリエイティブ発想力向上研修の実施（2日間×3回、98名受講）	【コンシェルジュ育成プログラム】 ①MOTENASHI研修Ⅰ(新規採用者)1日×4回、145名受講 ②MOTENASHI研修Ⅱ(係長級職員)半日×4回、146名受講 ③大東文化大学連携講座「板橋の魅力を伝える もてなし英語(中級)」8日間×2講座、38名受講 【魅力再発見プログラム】 ④東京家政大学・淑徳大学連携事業「共創マイスター養成講座」10日間、30名受講 ⑤情報発信力向上研修半日×2回、25名受講 【クリエイティブ発想育成プログラム】 ⑥クリエイティブ発想力向上研修2日間×3回、94名受講	【コンシェルジュ育成プログラム】 ①ビジネスマナー研修(MOTENASHI研修Ⅰ)(新規採用者)1日×4回、155名受講 ②MOTENASHI研修Ⅱ(係長級職員)半日×4回、114名受講 ③大東文化大学連携講座「板橋の魅力を伝える もてなし英語(初級・中級)」7日間×2コース、45名(職員17名、区民28名) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中断。 【魅力再発見プログラム】 ④東京家政大学・淑徳大学連携事業「共創マイスター養成講座」6日間、17名受講(職員8名、大学生9名) ⑤情報発信力向上研修0.5日×1回、16名受講 【クリエイティブ発想育成プログラム】 ⑥クリエイティブ発想力向上研修2日間×2回、64名受講	【コンシェルジュ育成プログラム】 ①ビジネスマナー研修(MOTENASHI研修Ⅰ)(新規採用者)1日×4回、160名受講予定 ②大東文化大学連携講座「板橋の魅力を伝える もてなし英語(初級・中級)」日数未定×2コース、45名(職員17名、区民28名)予定 ※前年度、中断した講座を再開予定。 【魅力再発見プログラム】 ③情報発信力向上研修実施時期未定 【クリエイティブ発想育成プログラム】 ④クリエイティブ発想力向上研修2日間×2回、93名受講予定	完了	—

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
03	オリンピック・パラリンピック教育の推進	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を踏まえ、世界に広がる多様な価値について、スポーツを通じて学ぶことができるオリンピック・パラリンピック教育を推進します。	指導室	全校園において、アスリートの招聘やオリンピック・パラリンピック種目の体験等を通して興味・関心を高めた。 オリンピック・パラリンピック教育推進重点校連絡会、オリンピック・パラリンピック教育推進委員会（4回）を開催した。 オリンピック・パラリンピック教育理解啓発リーフレットを作成した。	オリンピック・パラリンピック教育推進重点校10校指定 オリンピック・パラリンピック教育理解啓発リーフレット作成	オリンピック・パラリンピック教育推進重点校11校指定 オリンピック・パラリンピック教育実践事例集作成	オリンピック・パラリンピック教育推進重点校10校指定 オリンピック・パラリンピック教育実践事例集作成	完了	—
04	ユニバーサルデザイン研修の実施	区の職員に対し、接遇や特性の理解などソフト面に加え、設計や管理運営などハード面の視点を取り入れたユニバーサルデザインの研修を行い、意識向上を図ります。	障がい政策課	研修の実施（3回）	研修の実施（2回） 研修内容の見直し	研修の実施（1回）	研修の実施（2回）	順調	継続
18	屋外案内標識デザインガイドラインの策定	区が設置する屋外案内標識について、表示内容やデザイン、設置方法等に関する統一的なルールとして、屋外案内標識デザインガイドラインを策定します。	都市計画課	デザインガイドラインの検討	デザインガイドラインの策定	—	—	完了	発展
19	福祉避難所の整備	福祉避難所として指定している施設について、要配慮者の避難に備え各施設との災害時協定締結や必要な物資の配備及び運営体制の構築を図ります。	地域防災支援課	①新規施設整備 2施設 ②既存施設整備 4施設 ③備蓄物資整備 10施設（新規4施設、既存6施設） ④地域防災支援課 開設・運営訓練 2施設	①新規施設整備 1施設 ②備蓄物資整備 13施設（新規1、既存12） ③開設・運営訓練 3施設	①新規施設整備 8施設 ②備蓄物資整備 13施設（新規3施設、既存10） ③開設・運営訓練 1施設	①新規施設整備 2施設 ②備蓄物資整備 12施設（新規2施設、既存10） ③開設・運営訓練 2施設	順調	継続

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
20	自転車利用ルール推進	放置自転車問題を広く区民に訴えるため、特に放置自転車の多い駅周辺で町会、商店会、鉄道事業者、警察、区などが協働して、マナー向上のキャンペーン活動を行います。	交通安全課	大山駅、蓮根駅、成増駅、高島平駅	大山駅、蓮根駅、成増駅、高島平駅を選定し、実施	大山駅、蓮根駅、成増駅、高島平駅を選定し、実施	中止 (新型コロナのため)	順調	継続
21	おでかけマップの管理・運営	高齢者、子育て世代、外国人、障がい者などを対象に、赤ちゃんの駅やだれでもトイレの情報などを掲載した「おでかけマップ(冊子版及びインターネット版)」を管理・運営し冊子を配布することで、すべての人の社会参加を促します。	障がい政策課	管理・運営 更新111か所	施設改修に伴う設備追加や赤ちゃんの駅追加などに伴う更新(47か所)改訂に向けた検討・準備	管理・運営 システム改訂(ピクトグラムの追加、バリアフリー設備のオープンデータ化) システム改修に伴うピクトグラム整理や赤ちゃんの駅追加などに伴う更新(319か所)	管理・運営 改訂検討	順調	継続
22	コミュニケーション支援機器等の活用	障がい者や外国人など、すべての人とコミュニケーションを行うため、区で保有する音声同時翻訳ソフト等のコミュニケーション支援機器等を活用し、すべての人が社会参加できる環境を整備します。	障がい政策課	UD推進協議会での実演及び障がい者福祉課内での活用	支援機器を活用した支援の実施(3部署) 課題の抽出・整理	支援機器を活用した支援の実施(3部署) 支援の拡充(人事面談での活用)	支援機器を活用した支援の実施及び活用 検討結果に基づき支援の拡充	順調	継続
51	東板橋体育館周辺スポーツ施設整備	老朽化が進んでいる東板橋体育館の再整備を行うとともに、植村冒険館を複合化します。併せて東板橋庭球場についても改修を行い、地域において生涯スポーツを楽しめる場所の提供とスポーツによる健康づくりを支援します。	スポーツ振興課	東板橋体育館改修基本計画策定 東板橋庭球場改修設計	東板橋体育館改修設計・経費算定 東板橋庭球場改修	東板橋体育館改修実施設計策定 東板橋体育館改修工事着手	東板橋体育館改修工事 植村冒険館展示制作準備	順調	継続

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
52	小豆沢スポーツ施設整備	小豆沢公園内のスポーツ施設を計画的に改修・更新し、地域において生涯スポーツを楽しめる場所の提供とスポーツによる健康づくりを支援します。	スポーツ振興課	プール棟工事 旧武道場解体設計 小豆沢スポーツ公園改修基本実施設計 (庭球場含む)	小豆沢体育館プール棟工事完了・開設 旧武道場解体工事及びびー体整備工事着手	小豆沢スポーツ公園改修工事 レストルーム工事	小豆沢スポーツ公園改修工事完了 (小豆沢庭球場・あずさわループ含む)	完了	—
53	公園のユニバーサルデザイン化	ユニバーサルデザインに基づいた公園・緑地等の改修を進めます。	みどりと公園課	改修工事 2か所 (完了2か所) 改修設計 1か所	改修工事 2か所 (完了1か所：大谷口児童遊園)	改修工事 1か所 (完了0か所)	改修工事 1か所 (完了1か所) 現況測量 1か所	順調	継続
54	中央図書館の改築	ユニバーサルデザインの考え方に沿って中央図書館を改築することにより、幅広い年齢層の方や障がい者など、だれもが利用しやすい施設として整備します。	中央図書館	設計 樹木根回し工事	設計（基本・実施設計：2年目） 工事	建設工事実施	建設工事完了 新中央図書館開館	完了	—
55	内方線付き点状ブロック整備支援	視覚障がい者の安全を確保するため、鉄道駅ホームへの内方線付き点状ブロック設置費を助成し、駅のユニバーサルデザイン化を推進します。	障がい政策課	助成2駅（大山駅、成増駅） 整備4か所（上記2駅と中板橋駅、板橋駅）	— ※平成29年度に完了	—	—	完了	発展

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
56	自転車駐車場の整備	駅周辺における自転車等の放置状態を解消するため、自転車駐車場を整備及び改修し、通行の安全とまちの景観の向上を進めます。	交通安全課	整備・改修 1か所 設計 0か所 整備・改修計画策定完了	設計・整備・改修 3か所	設計・整備・改修 3か所	設計委託 1か所 設計・整備・改修 3か所	順調	継続
57	駅エレベーターの設置誘導	鉄道駅のエレベーター設置に対し助成を行い、駅のユニバーサルデザイン化を推進します。	障がい政策課	助成 1 駅 (板橋駅)	整備駅の検討	助成 1 駅 (ときわ台駅)	整備駅の検討	順調	継続
58	ユニバーサルデザイン チェックの実施	区公共施設の改修時等に、その建築物がユニバーサルデザインの考え方に適合しているかなどを確認することにより、検討、評価、改善を切れ目なく実行し、好循環（スパイラルアップ）を生み出します。	障がい政策課	方針の策定・個別実施	基本設計段階（6施設）において実施 チェック項目の点検	基本計画段階（2施設）において実施 実施設計段階（6施設）において実施 チェック項目の点検	基本計画段階（3施設）において実施 基本設計段階（2施設）において実施 チェック項目の見直し・改善	順調	継続

番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度(平成31年度)実績	令和2年度実績 見込み	進捗状況	実施計画 2025での 位置づけ
59	ユニバーサルデザインアドバイザーの設置・活用	施設のユニバーサルデザインに係る助言・指導を担う学識経験者又は専門家を設置し、活用します。	障がい政策課	アドバイザーの設置（12月） 活用（3回）	アドバイザーの設置（12月） 活用（6回）	アドバイザーの設置（12月） 活用（1回）	アドバイザーの設置（12月） 活用（1回）	順調	継続
78	会議・イベント等に参加できる環境整備の検討	だれもが区の会議やイベント等に参加できるよう、現在区が実施している乳幼児や障がい者の一時預かり制度とともに、情報のユニバーサルデザイン化などの視点も含めた新たな手法について検討し、実施します。	障がい政策課	新たな手法について検討・調整	「板橋区ユニバーサルデザインガイドライン」へ第3章「事業等におけるユニバーサルデザイン」を追加	新たな手法について検討・調整	UDニュースを活用した周知	順調	継続
79	ユニバーサルデザイン推進調整会議の設置・活用	区の職員で構成するユニバーサルデザイン推進調整会議を設置し、区の施設のうち、改築、改修等を行う施設がユニバーサルデザインの考え方を踏まえたものであるかをチェックします。	都市計画課	会議体の設置	会議の実施（6施設）	実施なし	会議の実施 所掌事項の見直し・検討	順調	継続
80	板橋区ユニバーサルデザイン賞の検討・実施	ユニバーサルデザインに配慮した製品について審査し、優れた製品に対して表彰を行います。	産業振興課・ 産業振興公社	実施	製品技術大賞において募集 （表彰はなし）	製品技術大賞において募集 （表彰はなし）	製品技術大賞において募集	順調	継続
81	アーバンデザインセンター高島平の運営	民・学・公が連携したアーバンデザインセンター高島平（UDCTak）による活動をスタートさせ、多様な主体が連携して知恵と工夫を生み出し、高島平が健康でくらしやすいまちの全国モデルとなることをめざしていきます。	拠点整備課	・理事会：2回、運営委員会：4回 ・デザインスクール：6回、ニュース発行：2回 ・プロムナード基本構想策定（平成30年1月） ・実証実験、社会実験の実施（9/28～10/1）	・理事会：2回 ・運営委員会：4回 ・デザインスクールの実施：3回 ・ニュースの発行：2回 ・社会、実証実験の実施：3回（5/27、7/7、9/8～9） ・高島平50周年記念事業（3/1～3）	・理事会：1回 ・運営委員会：4回 ・デザインスクールの実施：3回（新型コロナウイルス感染予防のため全て中止） ・ニュースの発行：2回 ・社会、実証実験の実施：2回（台風19号及び新型コロナウイルス感染予防のため全て中止）	・事務局運営 ・セミナー・ワークショップ等の開催と情報発信	順調	継続

※令和2年度の見込みについては、調査（5月）時点での内容